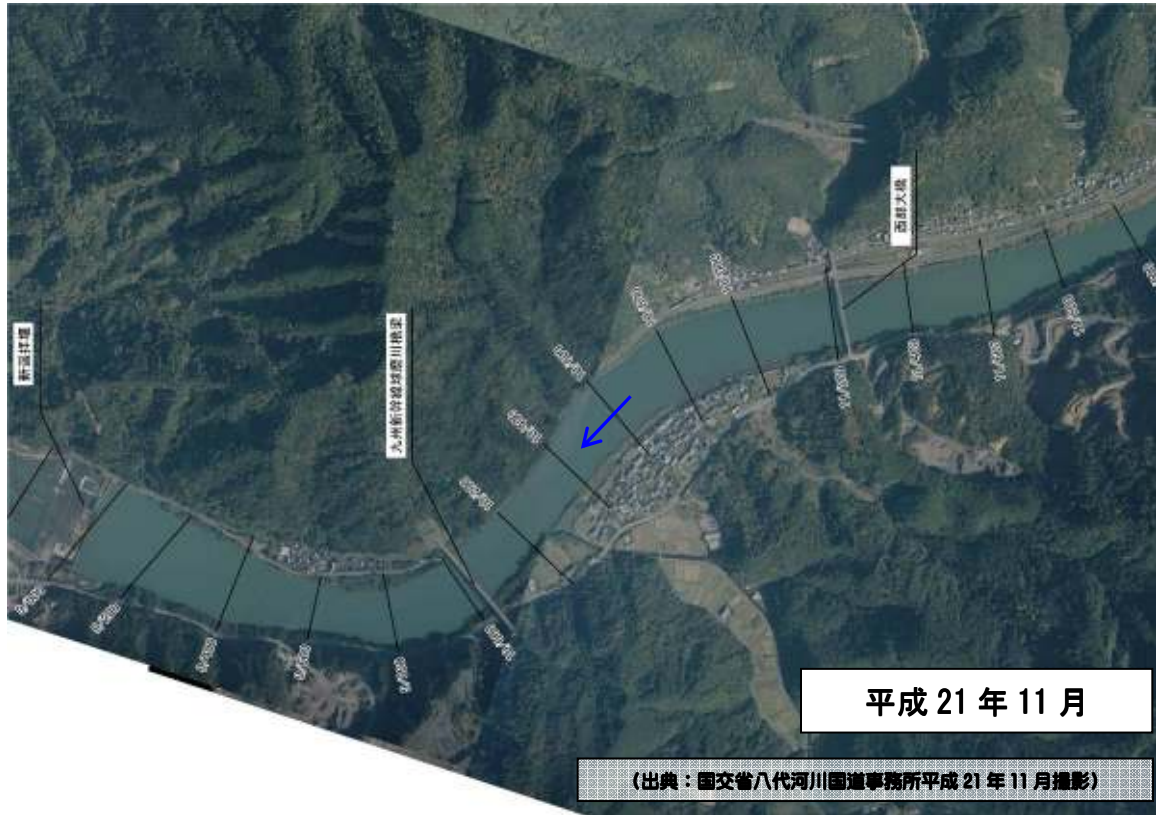
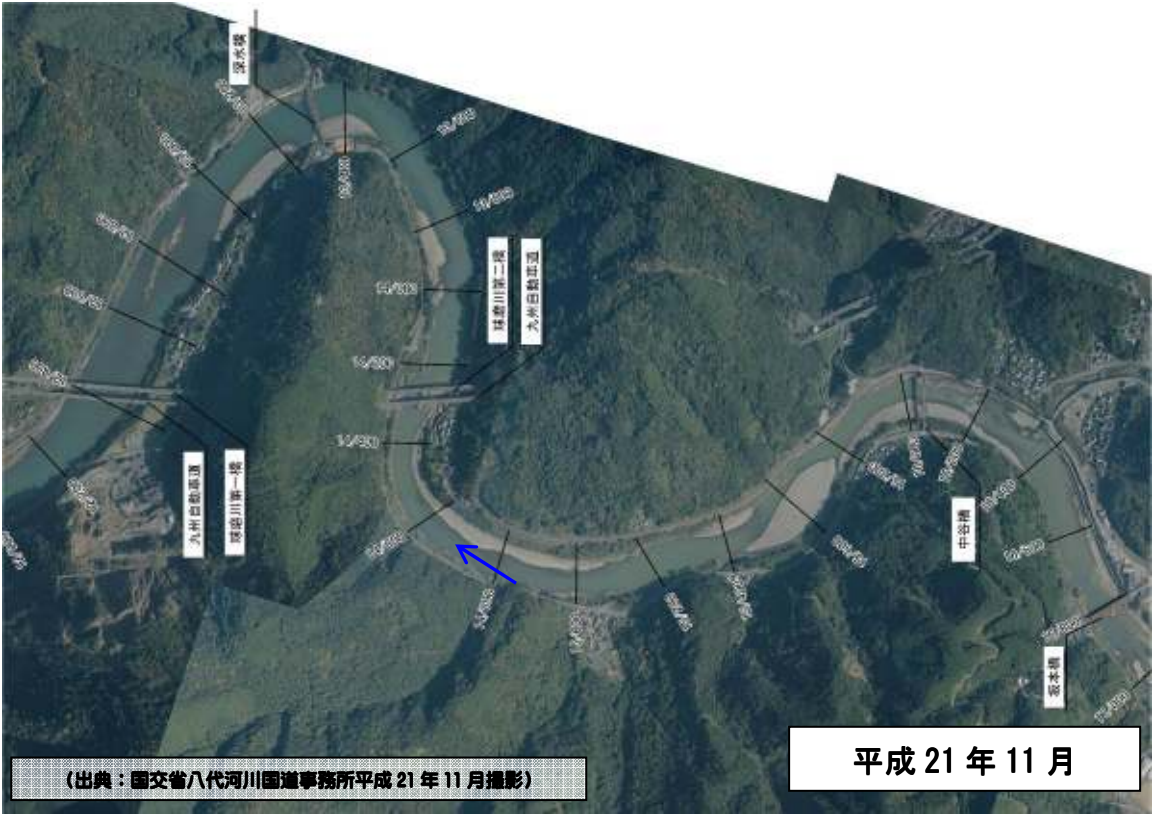


(2) 景観

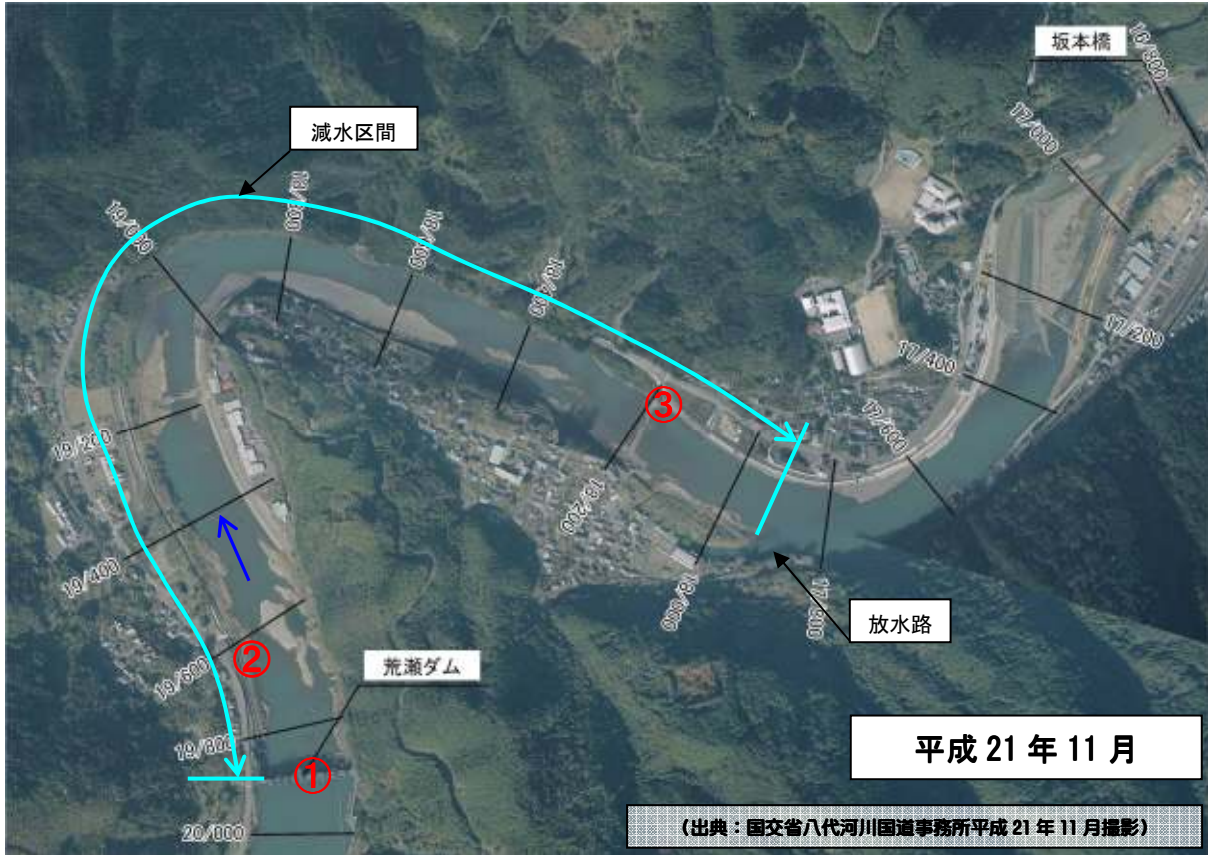
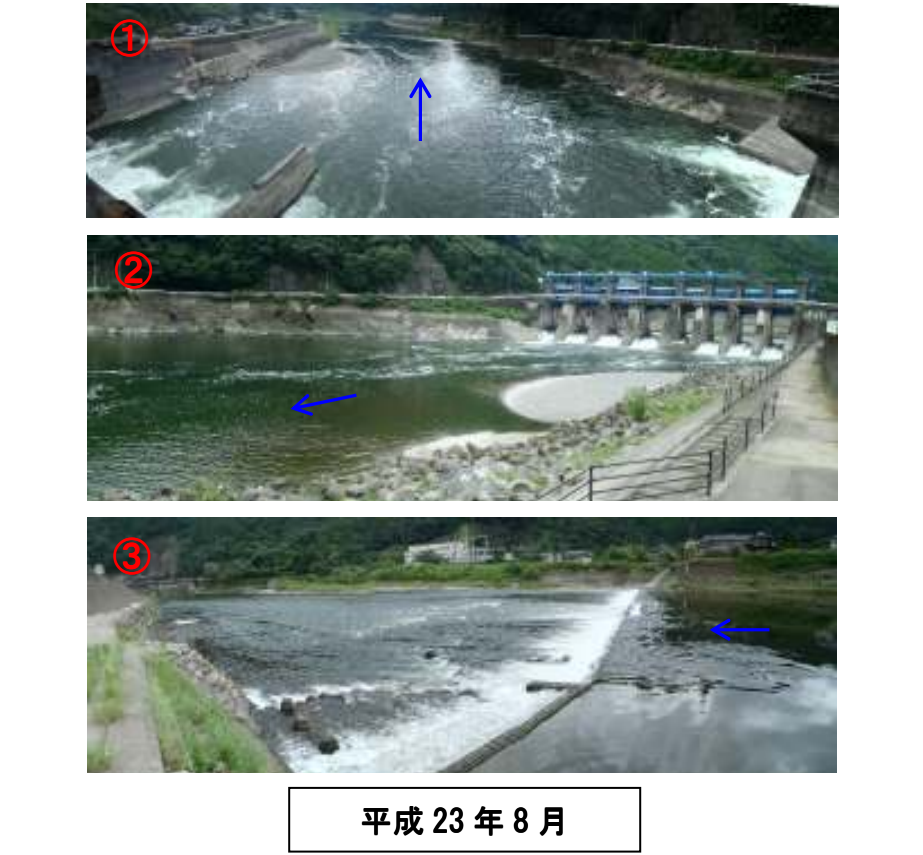
【遙拝湛水区間】及び【下流流水区間】

評価項目	視点	評価概要
■ ゲート開放前後の変化状況	中州や寄州、瀬・淵・ワンド等の河川地形の消失や出現	・ 遙拝堰湛水区間：変化は見られない。 ・ 下流流水区間：州の形が少し変化しているが、全体的には大きな変化は見られない。

	遙拝堰湛水区間	下流流水区間
平成21年（ゲート開放前）		
平成23年（ゲート開放後）	ゲート開放：平成22年4月～ 	

【減水区間】

評価項目	視点	評価概要
■ ゲート開放前後の変化状況	中州や寄州、瀬・淵・ワンド等の河川地形の消失や出現	・ゲート開放後に伴い水位が上昇している。 ・ダム直下流左岸の砂州(19k8 付近)には新たに砂州が出現している。

平成21年 (ゲート開放前)	 
平成23年 (ゲート開放後)	ゲート開放:平成22年4月～  

【百済木川湛水区間】

評価項目		視点	評価概要	
■ ゲート開放前後の変化状況		中州や寄州、瀬・淵・ワンド等の河川地形の消失や出現	・ゲート開放により水位が低下している。水面は湛水状態から流水状態へ変化し、瀬や淵が回復している。 ・新たに露出した河川敷には植物が生育し始めている。	
平成21年（ゲート開放前）			平成21年11月	平成16年（ゲート開放前の水位低下時） 
	平成23年（ゲート開放後）		平成23年11月 	
				平成23年8月

【第2 流水回復区間】

評価項目		視点	評価概要
■ ゲート開放前後の変化状況		中州や寄州、瀬・淵・ワンド等の河川地形の消失や出現	・ゲート開放後（H23. 11）では水位が低下し、新たな寄州が出現している。 ・新たに露出した河川敷には未だ植生の発達は見られない。
平成21年（ゲート開放前）	 平成21年11月 （出典：国土省八代河川国道事務所平成21年11月撮影）	平成16年（ゲート開放前の水位低下時）	 平成16年2月
	ゲート開放：平成22年4月～  平成23年11月		 平成23年8月

【第1 流水回復区間】

評価項目		視点	評価概要
■ ゲート開放前後の変化状況		中州や寄州、瀬・淵・ワンド等の河川地形の消失や出現	・ゲート開放後（H23. 11）は水位が低下し、寄州が拡大あるいは<u>新た</u>に出現している。 ・新たに露出した河川敷には未だ植生の発達は見られない。
平成21年（ゲート開放前）		平成16年（ゲート開放前の水位低下時）	
			